

「いのちのバトン」

ゴミ箱に花を捨てない取り組み leave no flower behind

SDGs(持続可能な開発目標)の誓う

「誰一人取り残さない」"Leave No One Behind"。

私たちは「花一本取り残さない」"Leave No Flower Behind"を目標に掲げ活動しています。



生産者



「規格外」

農協など出荷団体による厳しい規格(葉の枚数、茎の曲がり、太さなど)を満たさないもの。産地ブランド・品質を守るため、秀品以外は廃棄されています。

⇒生産本数の

15~20%が規格外

⇒年間(総生産本数35.3億本うち)

7億600本

(農林水産省調査農林水産省「花の現状について」<https://www.maff.go.jp/taisaku/saki/flower/>より)

価格下落

収穫手間、人件費、梱包材費、輸送費などのコストを下回る市場価格の場合、赤字となるため出荷できず、やむを得ず廃棄されます。コロナ禍で大量に発生し社会問題化しました。2020年4月「スマイルフラワープロジェクト」を立ち上げ、農家さん支援に乗り出しました。



花市場

市場滞留

コロナ禍で市場に来る仲買人が減ったため、未入札・競り落とされず市場に在庫となる花が多く生じました。



花屋



店頭在庫

鮮度落ちや売れ残りなどによる廃棄が発生します。お客様の要望に 대응するため常に多くの品揃えを用意しておく必要があるからです。全て売り切る、加工する、茎や葉はセンターに回収し推肥化するなどの取り組みを行っています。

⇒年間
1500億円

(※「新卒のお金発見 突撃かネオくん」より)

業務用

結婚式、お葬式、イベント、コンサート、卒入学式などの業務筋による注文のキャンセルによる廃棄。2020年4月コロナ禍緊急事態宣言により突如大量に発生。緊急事態宣言の続く現在も業務需要の回復は見られません。ステイホームご家庭でお花を楽しむ方が増えるようお花の魅力をお伝えする取り組みを続けています。

イベント装花

装花の多くは、結婚式やイベントなど限られた時間のためだけに使用され直ぐに廃棄されてしまいます。ご来場の方にお持ち帰り頂いたり、全て回収しアップサイクルしています。



消費者

アップサイクル

ドライフラワーや染色、推肥化など

生産者より直接買い取り
D2C(スマイルフラワープロジェクト)にて販売

市場より積極買い取り

